

## 国府小体育館

## 北陵中学校舎が落成

国府小学校屋内運動場の改築工事と北陵中学校校舎の増築工事が、簡易保険郵便年金積立金還元融資を受けて行われていましたが、このほど完了し、落成式が行われました。

リート、鉄骨造り、床面積八百平方メートルで、体育室、ステージ、放送室、器具庫、便所など。総事業費は一億二千五百五十三万円。

施設が狭く、老朽化したことにより全面改築工事が進められていた国府小学校の屋内運動場が一月三十日、校舎北側に完成。

二月二十八日の落成式には、地元の方や全校児童百三十三人も参加。最後にもち掛けをして、新しい施設の完成をみんなで祝いました。

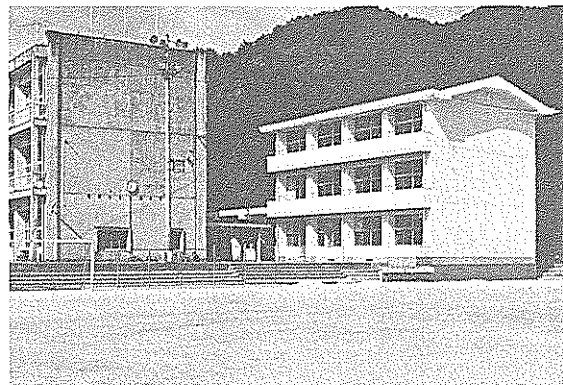
▶ 国府小学校屋内運動場



高知医科大学 周辺と岡豊町蒲原の人口増による生徒数の増加に伴って昨年八月から行われていた北陵中学校の校舎増築工事が三月三日に完了しました。

増築された校舎は、鉄筋コンクリート三階建て、延べ床面積七百三平方メートルで、普通教室四、美術室などの特別教室二、総工事費は一億三千三百万円です。

三月五日には、同校の体育館で落成式が行われ、関係者約百二十人が出席して落成を祝いました。



▲増築された北陵中学校新校舎(写真右)

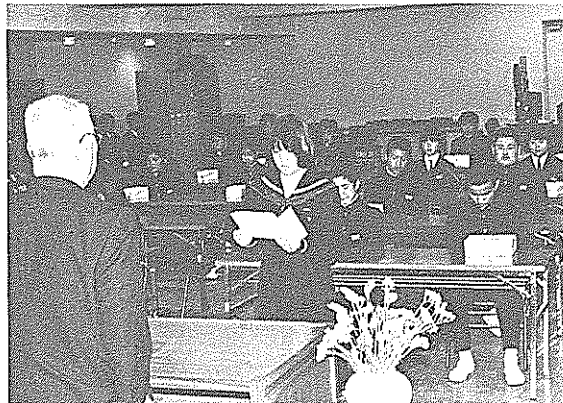
## 33人が社会へ巣立つ 中卒就職生 を励ます会



西内教育委員長らが就職生を激励

市内の中学校を今年卒業し、社会へ巣立つ「就職生を励ます会」が三月三日に市役所大会議室で就職生をはじめ、関係者四十人余りが出席して開かれました。

会では小笠原市長や西内教育委員長が「このことだけは人後に落ちないという熱意を持って仕事をする、自分を磨くことを心がけてがんばってください」と祝辞を述べ、鈴江教育長が一人一人に「仕事に遅れないように」と記念品として目覚まし時計を贈呈。続いて就職生を代表して蔭ヶ池中学校の川本さおりさんが「それぞれ道は違いますが、がんばっていききたいと思います」と謝辞を述べました。



就職生を代表して川本さおりさんが謝辞を述べた



今年の就職生は三十三人。卒業後は県内や県外の企業、専門学校に入るこなっています。